



会員スキルアップ研修会開催

CTF 松阪では、8月7日、21日、28日の3日間、松阪市障害者福祉センターにおいて、会員スキルアップ研修会（前期）を開催しました。

この研修会は、毎週火曜日開催の「障害者対象個人向けパソコン講座」をはじめとする障害者の方々へのITサポートの質的向上をはかるために計画されたもので、3日間で延べ36名の会員の皆さんが参加されました。

前期にあたる8月の研修テーマは、オフィスソフト“エクセル”。それも、エクセルの1から10までを習得する講座ではなく、エクセルの初心者がよくつまづく“疑問・難問”を7つ取り上げ、サポートに即役立つ知識や技術を得るための研修会でした。

「わかっているようでわからない」という部分が多くあり、参加者の皆さん相互にノウハウを交換しながら、自分の知識・技能を再確認して今後の活動に自信を持つことができました。



上の写真は熱心に研修される会員の皆様

参加者の声：

『難しかったが、楽しかった』、『初めての経験、勉強になった』、『テキストに感激』、『ついて行くのが大変、でも楽しかった』・・・

お知らせ

9月4日と25日の2日間(各9時30分から11時30分まで)、松阪市障害者福祉センターにおいて、会員スキルアップ研修会（後期）を開催します。

日ごろのパソコンサポート現場でのノウハウを共有化し、指導能力のレベルアップをはかることを目的とするもので、多くの会員の方のご参加をお待ちしております。

参加ご希望の会員の方は事務局までお申し込みください。

命を守る

何時来ても、不思議でない！！

何度聞いた言葉でしょうか、他人事のようにまさか我が身に襲って来るとは……

否 襲って来るとは思いたくないのです、そして何の備えもしなく、

「何の危機感もなく、気持だけ一番安全な処に居る自分」

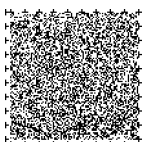
最近二度程、阪神淡路大震災記念館を訪れる機会があり、11年前の大地震の規模と、尊い人命を奪った震災は、言葉だけでは伝えきれない被害の恐ろしさを体感してきました。

記念講演を聞かされた時に「自分の命は、自分で守る」でした。

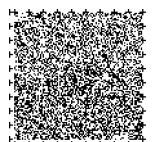
さて、三日間を生きのびる準備をしよう！

又、9月1日 “防災の日”が やってきた。

(I.S)



今月号は文字数が多いので、1ページと4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。1ページと4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





DHCP のキャプチャ

それでは Ethereal を使った DHCP サーバとのやり取り（前回7月号）のつづきを見ましょう。

2、DHCP OFFER メッセージ

DHCP DISCOVER メッセージを受け取った DHCP サーバは、DHCP OFFER メッセージを返します。このメッセージは、割り当てる候補となる IP アドレスが含まれています〔下図下から2行目の c0 a8 01 14(192 168 01 20)〕。この IP アドレスで問題ないとクライアントが判断した場合、DHCP サーバに DHCP REQUEST メッセージを送信します。

DHCP OFFER メッセージの送信元アドレスには DHCP サーバ自身のアドレス(c0 a8 01 01)がセットされています。宛先には DHCP DISCOVER メッセージを送信してきたクライアントの IP アドレスはまだ存在していないため、ブロードキャストアドレス(ff ff ff ff)がセットされています。このようにブロードキャストアドレスをうまく利用することで、IP アドレスが無くてもやり取りを可能にしているのです。

No.	Time	Source	Destination	Protocol	Info
6	0.216395	192.168.1.1	255.255.255.255	DHCP	DHCP offer - Transaction ID 0x28194a9
7	0.216653	0.0.0.0	255.255.255.255	DHCP	DHCP request - Transaction ID 0x28a929a9
8	0.256462	192.168.1.1	Broadcast	ARP	who has 192.168.1.20? Tell 192.168.1.1
9	0.305734	192.168.1.1	Broadcast	ARP	who has 192.168.1.20? Tell 192.168.1.1
10	0.306484	192.168.1.1	Broadcast	ARP	who has 192.168.1.20? Tell 192.168.1.1
11	0.355727	192.168.1.1	Broadcast	ARP	who has 192.168.1.20? Tell 192.168.1.1

Frame 6 (342 bytes on wire, 342 bytes captured)

Ethernet II, Src: 192.168.1.1 (08:00:0c:7c:2c:44), Dst: Broadcast (ff:ff:ff:ff:ff:ff)

Internet Protocol, Src: 192.168.1.1 (192.168.1.1), Dst: 255.255.255.255 (255.255.255.255)

User Datagram Protocol, Src Port: 6000 (67), Dst Port: 68 (68)

Bootstrap Protocol

0000 ff ff ff ff ff ff 00 30 cc 7c 2c 44 08 00 45 08|.D..

0010 48 05 3f 00 00 48 11 b2 c7 cc a8 01 01 ff ffC.D.4.....

0020 ff ff 00 43 00 44 02 34 e3 c8 02 01 06 00 28 a9 :.....

0030 23 a9 00 00 00 00 00 00 00 00 00 a8 01 14 00 a8 :.....

0040 07 01 00 00 00 00 00 0d 0b 78 ab 4f 00 00 00 00 :.....

同様にして

3、DHCP REQUEST メッセージ

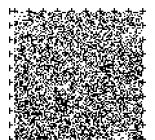
DHCP OFFER メッセージを受け取ったクライアント PC は、続けて DHCP REQUEST メッセージを送信します。この DHCP REQUEST メッセージで先ほど DHCP OFFER メッセージで割り当て候補となっていた IP アドレス(192.168.1.20)を正式に取得要求します。

DHCP REQUEST メッセージを DHCP サーバが受け取ると、要求された IP アドレスに問題がなければプールされているアドレスから貸し出します。そのためのメッセージが DHCP ACK メッセージです。

4、DHCP ACK メッセージ

REQUEST メッセージを受け取った DHCP サーバは、DHCP ACK メッセージを送信することで、クライアントに貸し出す IP アドレスやサブネットマスク、貸出期間を通知します。

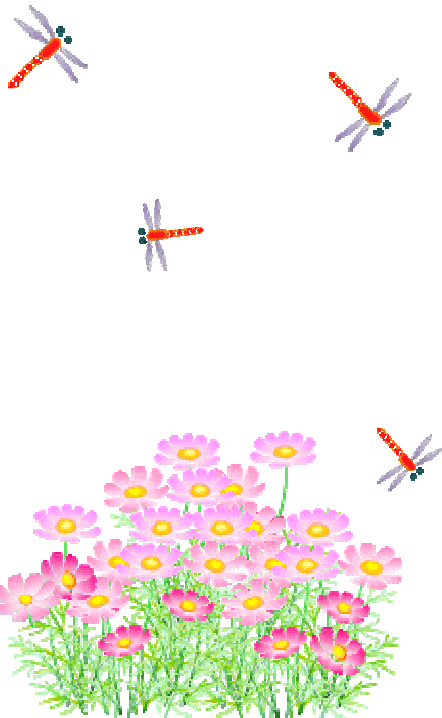
つづく



活動報告

【8月】

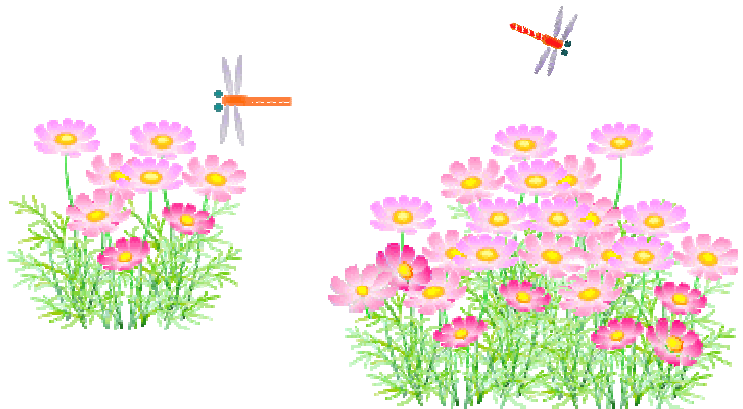
- 会員スキルアップ研修会（前期）
（7日、21日、28日）
- 障害者対象個人向けパソコン講座
（1日、8日、22日）
- ワーク会員スキルアップ研修会
（8日）
- 障害者宅訪問 IT サポート
（4日、14日、16日）



活動予定

【9月】

- 第21回理事会
9日 13:30~16:30
松阪市障害者福祉センターにて
- 会員スキルアップ研修会（後期）
4日、25日 各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて
- 障害者対象個人向けパソコン講座
5日、12日、19日、26日
各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて
- ワーク会員スキルアップ研修会
5日、12日、19日、26日
各 9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



季節の花・いちし（ヒガンバナ）



道の辺の いちしの花の いちしろく

人皆知りぬ 我が恋妻は

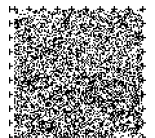
（万葉集巻 11-2480）

道端のヒガンバナは真っ赤に咲き、すぐ人の目につく

私の恋しい妻のことも、みんなに知られてしまった

万葉集にある“いちし”は、“ぎしぎし”、“くさいちご”、“えこの木”など諸説があるが、“ヒガンバナ”説が有力とのこと。

「赤い花なら万珠沙華」と言われる万珠沙華はヒガンバナの別名で、“赤い花”“天上の華”という梵語に由来しているという。



「皆様に支えられて」

吉村 和代

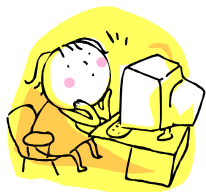
地球温暖化のせいなのか、日本は四季の変化がはっきりしているはずなのに、急に暑くなったり寒くなったりして、「夏」と「冬」しかない“二季”になってしまっているような気がします。

CTF でお世話になって3年余り、最初は個人向け講座で、それがいつしかワーカーという立場でパソコンを教えていただくようになりました。HP 作成は、最初は本当にチンプンカンプンで、自分のパソコンを持っていないし、自宅でインターネットを接続していない私がCTF にいて良いのだろうか、とても申し訳ないような、不安な気持ちでいっぱいでした。でも周囲の方々が嫌な顔をせず、支援してくださっていることに感謝しています。

また今年4月から「障害者自立支援法」が施行され、ヘルパーさんを利用していくことが難しくなり、3月でCTFの方を辞めなければいけないと思っていたのですが、指導してくださる方に送迎していただくことができ、続けられることをうれしく思っています。

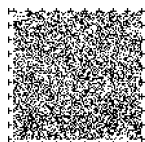
犯罪や自殺、事故等暗いニュースが絶えず飛び交い、「自分さえ良ければよい」という人達が多い中で、私は「明るさ」と「パワー」の満ち溢れた、CTFの皆様方を見てみると、日本中が、いいえ世界中が“人はみんな支えあって生きている”と実感できる、温かな世の中になって欲しいと願わずにはいられません。

編集後記



まだまだ、暑い日が続きます。
皆さん健康には、くれぐれも注意
をしてくださいな。

先日、一緒に勉強している方から、火曜日が休みだとつまらないという声を、聞きました。楽しみにしていただいている様子、嬉しく思いました。



CTF 通信第42号

2006年(平成18年)9月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081 松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

